

パネル展示会 【長野県】

長野県における地震防災に関するパネル展

開催状況



- 関東大震災100年にあたり、切迫する大規模地震発生時の道路啓開及び自助・共助・公助を含めた地震防災への認識を深めてもらうため、パネルの展示会を開催
- 展示するパネルは、関東大震災の概要や、近年長野県内で発生した大規模地震の概要、想定される巨大地震における長野県内での被害予測や備え、長野県内の災害伝承碑などを展示
- JR長野駅在来線開札前のスペースや屋外イベント広場を活用

主催：長野国道事務所
 協力：長野県、長野市、長野県建設業協会、日本損害保険協会

長野県 パネル展示広報計画

実施済	7月26日(水) ~ 7月27日(木)	JR長野駅 在来線開札口前
実施済	7月29日(土) ~ 7月30日(日)	屋外イベント広場 (TOiGo)
実施中	7月31日(月) ~ 8月25日(金)	上田道と川の駅 休憩コーナー
実施予定	8月28日(月) ~ 9月1日(金)	長野市役所 1Fフロア 市民交流スペース内

7月 パネル展示会場位置



今後のパネル展示予定



上田道と川の駅



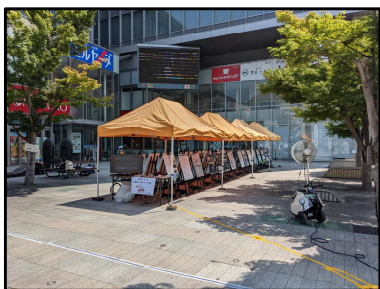
長野市役所 市民交流スペース

1 JR長野駅在来線開札口前 パネル展示会場 7月26日(水)~27日(木) 2日間(来場者数:約520人)



パネル展示会場全景

2 屋外イベント広場(TOiGo) パネル展示会場 7月29日(土)~30日(日) 2日間(来場者数:約200人)



【来場者の声】

- ・台風19号や神城断層地震を通して、自然災害が人ごとではないことを痛感した
- ・過去に起きた災害を次の世代に伝えることによって新たな防災意識につながっていくと思う

【来場者の状況】

- ・「長野県内で起こりうる大規模地震」や「令和元年台風19号での活動状況」のパネルを撮影している人が多く見られた